

2018 年度日本建築学会大会（東北）
構造部門（荷重）
パネルディスカッション資料

性能設計とその地震荷重の近未来像

Near Future Perspective for Performance-Based Design and Seismic Load Requirements

2018 年 9 月

日本建築学会 構造委員会
荷重運営委員会

4.042.7

(049)

II.2018

性能設計とその地震荷重の近未来像

Near Future Perspective for Performance-Based Design and Seismic Load Requirements

目 次

主旨説明	石井 透	1
主題解説		
建築基準法・荷重指針及び性能設計に関する既往検討	高田毅士	3
設計実務における性能設計の実情とそこに見られるニーズ	平川倫生	7
性能設計における今後取り組むべき課題	境 茂樹	17
性能設計・評価の枠組みの視点からの検討と提案	糸井達哉	23
静的問題（要求性能と荷重係数）の視点からの検討と提案	森井雄史	33
動的問題（地震動と建物応答）の視点からの検討と提案	松島信一	43